

## Medidata Rave™

### 設定可能データセット トレーニング日程表<sup>1,2</sup>

**コース説明：**このコースでは、設定可能なデータセットの記述方法と、開発のベストプラクティスについて学習します。

所要時間：8 時間<sup>3</sup>

時間	トピック
<b>1 日目</b>	
9:00 - 13:00	<ul style="list-style-type: none"><li>はじめに・自己紹介</li><li>RWS (Rave Web Services) の基本</li><li>Rave オブジェクトモデル</li><li>単純なデータセットのプログラミング</li></ul>

---

<sup>1</sup> 最大受講者数：10 名

<sup>2</sup> 注：このコースを受講するには、SQL コードの記述を熟知しており、かつ EDC トレーニングを完了している必要があります。

<sup>3</sup> 1 日あたりのクラスルームトレーニング所要時間は 4 時間を想定しています。

時間	トピック
<b>2日目</b>	
9:00 - 13:00	<ul style="list-style-type: none"><li>• バックエンドのデータに対するクエリ</li><li>• データ読み出しのパラメータを含むデータセットのプログラミング</li><li>• CSV（カンマ区切りファイル）やカスタム XML フォーマットでの出力</li><li>• RWS 設定可能なデータセットのコーディングのベストプラクティスとパフォーマンス最適化</li><li>• 実践演習</li></ul>